

仙台・東北学生 ドライブスタンプラリーコンテスト2023 開催報告

主催：仙台市、（一社）日本自動車連盟、（一社）東北観光推進機構
協賛：トヨタレンタリース宮城

2024年3月
仙台市文化観光局東北連携推進室



★開催概略★

- 東北の交流人口拡大に向けて、**仙台を出発地点として東北を周遊するドライブスタンプラリー企画を募集**
- **若者目線でのドライブルートの開発、発信**を通じて、ドライブ観光の推進による面的な地域経済の活性化を図る
- 仙台市、(一社)日本自動車連盟、(一社)東北観光推進機構の共催にて開催
- **宮城学院女子大学、東北学院大学から計6チームの参加**をいただき、宮城学院女子大学のチームが最優秀賞を獲得
- 最優秀賞の企画については、**2024年3月1日から5月31日まで実際にスタンプラリーとして開催している**

コンテスト開催・募集開始

- 仙台を出発地点とし、東北を周遊するドライブスタンプラリー企画を募集
- 参加資格は東北の大学生等で構成される2名以上のチームであること

7~10月

学生ドライブスタンプラリーコンテスト2023

学生さんのアイデアが東北の魅力を満喫できるドライブコースを考えてみませんか？
仙台を出発し、東北をクルマでぐるぐるドライブコースを大募集!!
募集期間に集ったコースは、実際のドライブスタンプラリーとして採用されます。
自分が考えたドライブスタンプラリーを、たくさんの人に楽しんでもらえる貴重なチャンス!! ご応募をお待ちしています!!

募集期間 第1期エントリー 令和5年7月10日(月)~8月23日(水)
第2期エントリー 令和5年9月1日(金)~9月29日(金)
<審査員募集提出締切:令和5年10月10日(火)>
応募資格 東北の4年制大学・大学院、短期大学、専門学校、高等(4年生、5年生に限る)に在籍する学生により構成される2名以上の団体・チーム

最優秀賞 (1チーム) 提案内容の実現 賞 優秀賞 (4チーム) 賞状 (賞状は1万円相当の商品券) 奨励賞 (2名)

共催 仙台市 JAF 東北観光推進機構

プレゼン審査会

- 宮城学院女子大学、東北学院大学から計6チームが参加
- 学生による魅力的なドライブルートの設定、創意工夫に溢れたプレゼンテーションが行われた

12月

学生ドライブスタンプラリーコンテスト2023
東北の自然満喫スタンプラリー
～見て食べて遊んで! 癒しの東北で思い出作り～

宮城学院女子大学 東北学院大学

スタンプラリー実施

- 最優秀賞を受賞した企画について、JAFにてスタンプラリーとして開催
- スタンプラリー実施にあたっては、学生チームとともに現地を取材

3~5月

学生さんの企画がスタンプラリーになりました
～仙台・東北 学生ドライブスタンプラリーコンテスト2023最優秀賞発表～

東北の自然満喫スタンプラリー

～見て食べて遊んで! 癒しの東北で思い出作り～

期間:2024年3月1日(金)~5月31日(金)

海、川、山など東北の豊かな自然を感じながら、アクティビティやグルメ、ショッピングを楽しむコースです。ご家族や友人と東北のドライブを満喫しませんか?

1 Sakura no mi cafe(photo:美空町) 2 道の駅かわさき 3 岩手スタンプラリー 4 道の駅かわさき(一関市) 5 SHOBIANI CAFE 6 岩手スタンプラリー(一関市)

最優秀賞 宮城学院女子大学 東北学院大学
受賞者: 東北学院女子大学 東北学院大学

特典
期間中にスタンプを集めて応募すると抽選でプレゼントが当たります!

4スタンプ賞 3スタンプ賞 1スタンプ賞

参加方法
1 スマホを用意 2 ユーザー登録 3 プレゼント応募 4 ライブ参加

開催目的

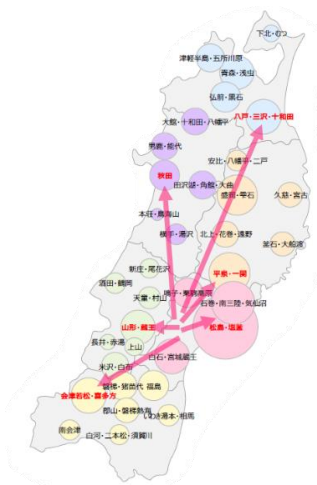
- ① 東北全体の観光振興に向けて
 - ・ 東北は自然、歴史、温泉、食文化などの**多様な観光資源が点在**しており、鉄道やバスなどの二次交通が不十分な地域も多いことから、**面的な観光振興にあたっては、ドライブ観光の推進が重要**
- ② 東北観光は広域周遊がカギ
 - ・ 関東及び関西から東北を訪れる**観光客の約半数が、東北域内を車で移動している** ※1
 - ・ **仙台来訪者についても、「松島・塩釜」を筆頭に、県外も含めて広く東北を周遊している**
- ③ 東北内外から学生が集まる学都・仙台から東北の観光振興を
 - ・ 多くの高等教育機関を有し、**多くの学生が流入する本市において、東北の観光振興を考え**、東北に活力を還流
 - ・ **楽しみながら観光振興を考えることで、若者の東北への愛着を醸成**
 - ・ **学生目線でのドライブ観光をPR**し、多様な観光の楽しみ方を訴求する
- ④ これらの取り組みを産学官で推進
 - ・ 仙台市、（一社）日本自動車連盟、（一社）東北観光推進機構の共催により、これらの取り組みを推進

仙台来訪者も広域で周遊している

- 「松島・塩釜」への訪問率が突出して高く、次いで「石巻・南三陸・気仙沼」と海側への訪問が多い
- 県外で見ると岩手県への訪問率が高く、中でも「盛岡・雫石」、「平泉・一関」のスコアが高い

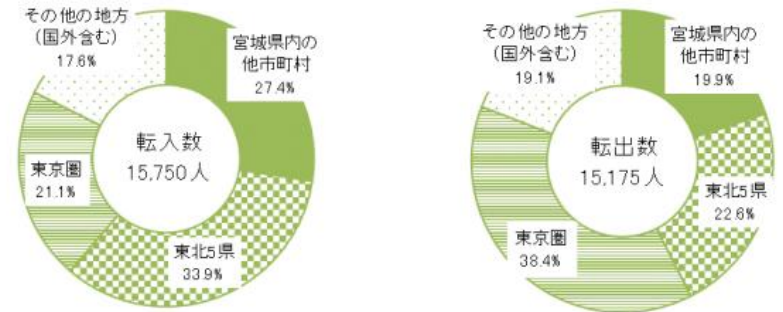
宮城県訪問率		100
仙台・秋保		100
松島・塩釜		50
石巻・南三陸・気仙沼		22
鳴子・栗駒高原		11
白石・宮城蔵王		14

岩手県訪問率		36
盛岡・雫石		19
平泉・一関		20
北上・花巻・遠野		8
安比・八幡平・二戸		5
釜石・大船渡		7
久慈・宮古		7



学生は東北域内から流入し、首都圏に転出

図 転出入の地域別割合—20～29 歳（2019 (R1) 年）



出典 市民局資料
注) 住民基本台帳に基づく日本人住民人口

2023年3月に株式会社マクロミルの協力を得て仙台市が調査。2018年以降に東北に2泊以上した関東・関西在住者が対象 (n=1,029) ※1も同様の調査結果より

コンテスト概要

- **仙台市を出発地として、東北を周遊するスタンプラリー企画**を募集
- 参加資格は、東北の四年制大学や大学院、短期大学または専門学校、高専（4・5年生に限る）に在籍する**学生により構成される2名以上の団体・チーム**であること
- 書面審査ののち、プレゼン審査に進むチームを決定（2023年度は全6チームがプレゼン審査に進出）
- 学生による約10分間のプレゼンテーションが行われ、**最優秀賞に輝いた提案については**、（一社）日本自動車連盟の協力のもと、**実際にスタンプラリーとして開催**

スタンプラリーの条件

- **仙台市を出発地として、5か所のスポットを巡るもの**
- スポットは全て東北のものとし、仙台市以外のスポットが必ず1つ以上含まれること（仙台市内で完結しないこと）
- テーマ性のある周遊企画であること
- ドライブコースやスポットの紹介に終わらないよう、スタンプラリーとしての楽しみ方を盛り込むこと
- スタンプラリーについては、2024年3月1日～5月31日までの実施を想定した企画内容とすること
- スタンプラリーの参加ターゲットは、仙台市や東北にお住まいの方とし、年代や参加形態（家族・友人・恋人・ひとりなど）は自由に設定すること
- スタンプラリーのクリア特典として、3,000円分相当及び1,000円分相当の商品をそれぞれ設定すること
- JAFオリジナルスタンプラリーシステム「ドライブスタンプラリー」で実施可能なものにする

審査項目

- 自分たちのアイデアによるオリジナル企画であるか
- 地域へ愛着にあふれる内容であるか
- 地域の特色や魅力を活かした提案であるか
- 提案内容に実現可能性があるか

提出書類

- ① 提案要旨（A4所定様式、1頁）
- ② パワーポイント資料（10分程度のプレゼンを想定したもの）

コンテスト審査委員

- ① 仙台市
- ② （一社）日本自動車連盟
- ③ （一社）東北観光推進機構
- ④ （一社）日本旅行業協会
- ⑤ 学識経験者

賞典

- 最優秀賞（1チーム）
・**提案内容の実現**、楯、副賞（5万円相当の商品券）
- 優秀賞（4チーム）
・賞状、副賞（1万円相当の商品券）

2023年度開催スケジュール

- 7月10日（月） エントリー受付開始
- 9月29日（金） エントリー締切
- 10月10日（火） 審査用書類提出期限
- 12月1日（金） 最終審査会（プレゼン審査）
- 2024年3月1日（金） スタンプラリー開始（～5/31）

実施体制・周知方法

■ 仙台市文化観光局東北連携推進室

東北の交流人口拡大に取り組む当室が**コンテストを企画立案**。
大学等へのコンテスト周知や関係者への協力を依頼

■ (一社) 日本自動車連盟

数多くの自治体と連携し、JAFの強みを活かした地域振興活動に取り組んでいるJAFが、コンテストの**事務局を運営**。
JAFオリジナルスタンプラリーシステムを活用し、最優秀賞提案をスタンプラリーとして実現。その他会員への周知も実施

■ (一社) 東北観光推進機構

東北の広域DMOとして、東北の広域観光をけん引する東北観光推進機構もコンテストに参画。多くの会員を有するメルマガ「TOHOKU Fan Club」にて、スタンプラリーの情報発信を実施

コンテストの周知方法

- ・ コンテスト開催については、**仙台市ホームページ**、**JAFホームページ**へ掲載し周知
- ・ また、高等教育機関等にて構成される「**学都仙台コンソーシアム**」に対しても、会員大学等への周知広報を依頼
- ・ 加えて、本市事業で連携させていただいている各大学の教員へも周知
- ・ 一般向けについては、JAF様に**PR TIMES**に出向いただいたほか、多くのPVがある「**仙台フーりん**」へ記事を掲載

協賛：トヨタレンタリース宮城

- 学生がコンテストの応募のためにフィールドワークを実施する際の経済的負担を軽減するため、トヨタレンタリース宮城様に以下協賛いただいた
 - ・ 特別料金の設定
 - ・ 基本補償・免責補償・ノンオペレーションチャージ支払いの免除が付いた「安心Wプラン」の無料での利用

キミのアイデアが
スタンプラリーコースになる!

仙台 → 東北

学生ドライブスタンプラリーコンテスト2023

学生の皆さん! 東北の魅力を満喫できるドライブコースを考えてみませんか?
仙台を出発し、東北をクルマでめぐるドライブコースを大募集!!
最優秀賞に輝いたコースは、実際のドライブスタンプラリーとして採用されます。
自分が考えたドライブスタンプラリーを、たくさんの人に楽しんでもらえる貴重なチャンス! ご応募をお待ちしています!!

募集期間 第1期エントリー 令和5年7月10日(月)～8月23日(水)
第2期エントリー 令和5年9月1日(金)～9月29日(金)
<審査用資料提出締切:令和5年10月10日(火)>
※応募多数の場合は第2期エントリーの受付を行わず、締め切る場合があります。

応募資格 東北の四年制大学、大学院、短期大学、専門学校、高専(4年生、5年生に限る)に在籍する学生により構成される2名以上の団体・チーム

最優秀賞 (1チーム) 提案内容の実現 盾 賞金(5万円相当の商品券)
優秀賞 (4チーム) 賞状
賞状 賞金(1万円相当の商品券)

共催 仙台市 JAF TOHOKU JAPAN 東北観光推進機構

後援 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、 仙台観光国際協会

協賛 株式会社トヨタレンタリース宮城

詳しくはこちら

プレゼン審査会 概要

- 最優秀賞提案を決定するためのプレゼン審査会を、2023年12月1日（金）に開催
- 2023年度は6チーム全部がプレゼン審査会に進出（チーム数が限定的だったため、書面審査を実施せず）
- 会場は、大型サイネージを備えた、**仙台市中心部の「CROSS B PLUS」を活用**
- **6チームによる創意工夫に溢れたプレゼンテーション**が実施され、各チームには審査委員より講評を実施
- **宮城学院女子大学「東北いいとこめぐりチーム」が最優秀賞を受賞**
- 終了後には限られた時間ではあるものの、学生同士の懇親会を開催

学生によるプレゼンテーション

- 当日の様子は【仙台市公式動画チャンネル】せんだいTubeにて公開中
- 全チームのプレゼンテーション資料も仙台市ホームページに掲載

当日の様子
(Youtube)



プレゼンテーション資料
(仙台市ホームページ)



当日の様子



JAF東北本部事務局長からの全体講評

- JAFはロードサービスや交通安全だけでなく、地域振興にも取り組んでいる
- ドライブで地域を活性化させたいとの思いで、ドライブスタンプラリーに取り組んでいるが、**若者目線での発信も重要**
- **変化の激しい現在の世の中では、ひとつの企業で社会課題に対応するのは非常に厳しくなっている**
- 今回縁があって、**産学官の取り組みができ、学生からも素晴らしいコースの提案をいただいた**
- チームでひとつのことを成し遂げたことは、今後学生の皆さまが社会に出て、チームで物事を解決していくときの糧になる。チームで同じ方向を向いて取り組んだことは、皆様の活力になると思う



各チームによるプレゼン①②

【最優秀賞】宮城学院女子大学 東北いいとこめぐりチーム

- 「東北の自然満喫スタンプラリー～見て食べて遊んで！癒しの東北で思い出作り～」
- 宮城県内の家族連れをターゲットに、自然を満喫し、家族で思い出が作れる1泊2日のスタンプラリー企画
- 比較的移動の負担が少なく、子ども連れにお勧めできるルート
- ①SHOBIAN CAFÉ（松島町）→②岩手サファリパーク（一関市）→③道の駅かわさき（一関市）→④猯鼻溪（一関市）→⑤sakura no ma café + photo（美里町）

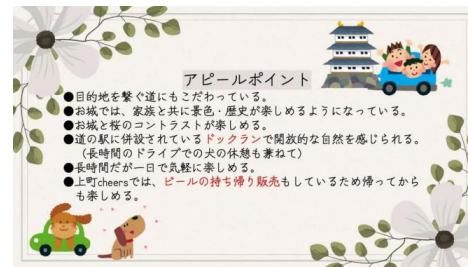


<審査委員講評 (JAF東北支部 府川事務局長)>

- 家族連れということでターゲットもわかりやすく、選定したスポットからも、参加した方が家族で楽しんでいるような風景が見えるようなコースだった

【優秀賞】宮城学院女子大学 TOHOKU GOZAIN GIRLS

- 「春を感じてお城巡り」
- 親子連れがペットと一緒に景色を楽しみ、城を巡れる企画。ドライブをメインとしているため、移動中★の春の花や景色にも着目した仙台と会津若松を1日でつなぐコース
- ①仙台城跡（仙台市）→★白石堤一目千本桜→②白石城（白石市）→③上町CHEERZ（半田銀山brewery）（桑折町）→★磐梯吾妻スカイライン→④道の駅ばんだい（磐梯町）→⑤鶴ヶ城（会津若松市）



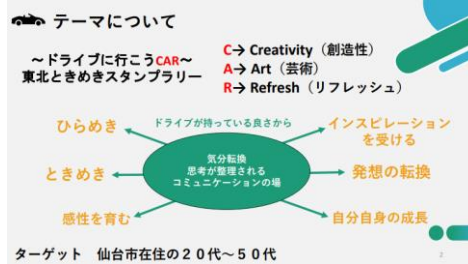
<審査委員講評 (日本旅行業協会東北支部 柴事務局長)>

- 春爛漫の、家族やペットでの旅行を対象にしており、目的地の設定もよい
- 家族連れで楽しめるコースだと思う
- 仙台と会津若松をつなぐコースだが、仮に帰り道まで考えるとすると、米沢や二本松などを加え、行きと帰りが違うコースだとより楽しめる

各チームによるプレゼン③④

【優秀賞】宮城学院女子大学
現代ビジネス学科佐藤千洋ゼミ

- 「～ドライブに行こうCAR～東北ときめきスタンプラリー」
- ドライブが持つ「気分転換、思考が整理される、コミュニケーションの場」に着目。C創造性、A芸術、Rリフレッシュをテーマに、ドライブを通じて、参加する人も迎える人も元気になる企画。**1度ではなく、行きたいときにそれぞれを楽しめる**
- **相次ぐ廃業を乗り越え活力ある街になっている商店街の人々とのコミュニケーションの楽しさをPRするなど、新たな視点での提案**
- ①六日町通り商店街（栗原市）→②やまがたクリエイティブセンター-Q1（山形市）→③感覚ミュージアム（大崎市）→④猪苗代湖（猪苗代町）→⑤道の駅ふくしま（福島市）



<審査委員講評（仙台市東北連携推進室 奥山室長）>

- 六日町商店街通りに実際に現場に行ってみて、感じたこともふまえたプレゼンで、思いが伝わってきた
- リラックスできるようなスポットを幅広く探していて素晴らしい

【優秀賞】東北学院大学
region-five

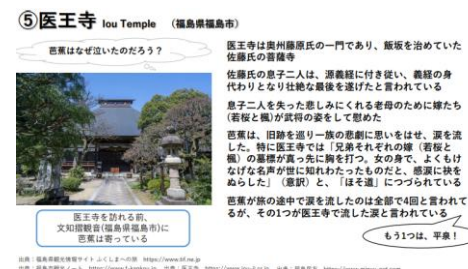
- 「芭蕉好き必見！『奥の細道』」
- 芭蕉は何を想い、どのような想いで旅をしたのか。一度や二度では知り尽くすことのできなかつた芭蕉の想いに触れられる**三度目に訪れるべきスポットを選定した2泊3日のドライブ**
- **より深く芭蕉の見たもの、聞いたもの、描かれたものについて知りたい人だからこそ楽しめるコース**
- ①浮島神社（多賀城市）→②尿前の関（大崎市）→③封人の家（最上町）→④神炊館神社（須賀川市）→⑤医王寺（福島市）



対象と成果 Target and Results

<対象>
「おくのほそ道」の旅路を巡るのが3周目の人

<成果>
芭蕉の気持ちを感じることができる
「こんな場所も芭蕉が訪れていたんだ」と驚くことができる
1周目2周目とはまた違ったものを体感できる



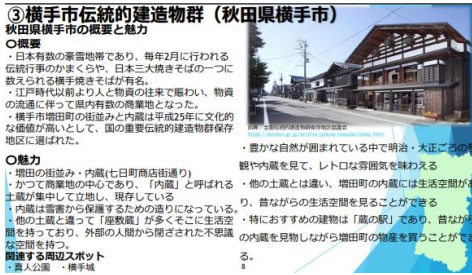
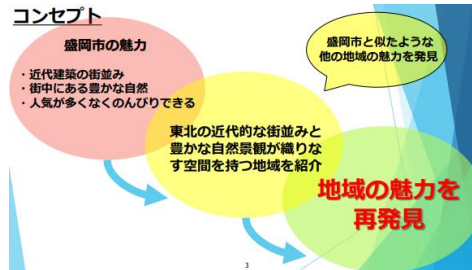
<審査委員講評（東北観光推進機構 堀江部長）>

- ターゲット設定が大胆で興味深く、奥の細道についてもよく勉強されている
- 山寺や松島ではないスポット設定は、新たな観光地の掘り起こしにもつながる重要な視点であり、非常にいいコース設定だった

各チームによるプレゼン⑤⑥

【優秀賞】東北学院大学
地域構想学科2年

- 「東北再発見の旅～盛岡市」
- **盛岡市がニューヨーク・タイムズの2023年に行くべき52カ所に選ばれたことに着目し、その要因を分析。明治維新によって建設された近代の町並みが数多く残っていること、中心市街地を流れる川や城跡公園などから四季を感じられることを魅力ととらえ、近代的な町並みと豊かな自然を有する東北の他の都市を紹介。地域の魅力を再発見する2泊3日**
- ①文翔館（山形市）→②山居倉庫→③横手市増田店頭の建造物群（横手市）→④岩手銀行赤レンガ館（盛岡市）→⑤もりおか啄木・賢治青春館（盛岡市）



<審査委員講評 (宮城学院女子大学 宮原教授)>

- 東北を広域に周遊するダイナミックなコース設定で面白かった
- タイムリーな話題を上手に使っているだけでなく、同じような魅力がある都市を取り上げるというのは、とてもよい観点だった

【優秀賞】東北学院大学
SAI4

- 「TOHOKU スタンプラリー 1,200年前の足跡 –Episode of EMISHI–」
- **東北という地域への理解を深め、ルーツに誇りを持てるよう、教科書では学べないエミシと当時の政権対立の歴史を学ぶ。79年に及ぶエミシ達の戦い・北上ルートの道のりを巡る2泊3日の旅**
- ①東北歴史博物館（多賀城市）→②多賀城跡（多賀城市）→③達谷窟毘沙門堂（平泉町）→④奥州市埋蔵文化財センター（奥州市）→⑤志波城古代公園（盛岡市）



<審査委員講評 (日本旅行業協会東北支部 柴事務局長)>

- 温故知新ではないが、古きを知るよい企画
- 2024年は多賀城が創建1300年であり、タイムリー

スタンプラリー開催に向けて対象スポットを取材

- スタンプラリー実施に向けた各スポットへの連絡はJAFが調整
- チラシなどを制作するため、仙台市・JAFでは、**実際に学生とともに、全5スポットを取材**
- 仙台市からの依頼により、現地取材には、**自治体・観光協会の皆さまにもご同行いただき、直接意見交換を実施するなど学生にとっても貴重な機会**となった

SHOBOAN CAFÉ（松島町）

- 店長や、松島観光協会会長、松島町役場の方とご意見交換



sakurano ma café+photo（美里町）

- おすすめ商品を取材



道の駅かわさき（一関市）

- 駅長におすすめの「がんづき」や薄皮まんじゅうをご紹介いただいた



岩手サファリパーク（岩手県一関市）

- 副支配人に園内をご案内いただく
- サファリバスで園内をまわり、動物との触れ合いも堪能させていただいた



狢鼻溪（岩手県一関市）

- 一関観光協会の会長、職員、一関市役所の方とご意見交換
- 狢鼻溪の歴史や、日本で唯一の往復とも動力を使わない舟下りであることなどを教えていただいた



スタンプラリー開催

- JAFが「**東北の自然満喫スタンプラリー～見て食べて遊んで！癒しの東北で思い出づくり～**」を開催（2024/3/1～5/31）
- 5か所のスポットをまわり、スタンプを集めると、抽選でスタンプ数に応じたプレゼントが当たる
- 抽選で当たる**プレゼントも学生の提案をもとに作成**
- また、**学生の協力により、参加賞のフォトフレームを作成**

スタンプラリー画面

東北の自然満喫スタンプラリー

～見て食べて遊んで！癒しの東北で思い出づくり～

期間：2024年3月1日（金）～5月31日（金）

東北の自然満喫スタンプラリー～見て食べて遊んで！癒しの東北で思い出づくり～

2024年3月1日～2024年5月31日

宮城県・岩手県

スタンプ スポット 0/5

参加する

マップ 特典

1スタンプ賞

東北いいとこめぐりチーム制作ダウンロードできるフォトフレームです※画像はイメージ

2024年3月1日～2024年5月31日



3スタンプ賞

名代三色せんべい（18名様）※画像はイメージ

2024年3月1日～2024年5月31日



4スタンプ賞

松勘の米（7名様）※画像はイメージ

2024年3月1日～2024年5月31日



- 当サイトはスマートフォンでのみ閲覧可能です
- スマートフォンにて二次元バーコードを読み取ってください

学生さんの企画がスタンプラリーになりました

～仙台・東北 学生ドライブスタンプラリーコンテスト2023最優秀提案～

東北の自然満喫スタンプラリー

～見て食べて遊んで！癒しの東北で思い出づくり～

期間：2024年3月1日（金）～5月31日（金）

海、川、山など東北の豊かな自然を感じながら、アクティビティやグルメ、ショッピングを楽しめるコースです。ご家族や友人と東北のドライブを満喫しませんか？

4 尻鼻溪（一関市）

3 道の駅かわさき（一関市）

2 岩手サファリパーク（一関市）

1 SHOBIAN CAFÉ（松島町）

5 Sakura no ma cafe+photo（美里町）

宮城学院女子大学 現代ビジネス学科 宮原ゼミ 東北いいとこめぐりチームのみさん

特典

期間中にスタンプを集めて応募すると抽選でプレゼントが当たります！

4スタンプ賞 松勘の米（7名様）

3スタンプ賞 名代三色せんべい（18名様）

1スタンプ賞 東北いいとこめぐりチーム制作ダウンロードできるフォトフレーム※画像はイメージです。

参加方法

1 スマホを用意

2 ユーザー登録

3 ライブ参加

4 プレゼントに応募

※スタンプラリーにはスマートフォンでの応募受付専用QRコードが用意されています。

主催 仙台市 一般社団法人日本自動車連盟宮城支部 一般社団法人東北観光推進機構

お問い合わせ JAF総合案内サービスセンター（9:00～17:30 年中無休）ナビダイヤル0570-00-2811【全国共通】

総括

- 本コンテストは、2023年度に初めて開催したものであったが、**多様な主体による協働により、活気あるコンテストとすることができた**
- 宮城学院女子大学、東北学院大学から計6チームに参加いただき、特色あるプレゼンテーションを実施いただいた
- 仙台から東北への交流人口の拡大は重要な課題であり、今後も本コンテストをはじめとして、東北の広域観光に資する取り組みを展開していきたい
- 本コンテストについては、**今後より多くの学生に楽しみながら参加いただき、学生目線での東北の魅力の発見と発信に力をお貸しいただきたい**



ご協力いただいた関係団体の皆さま、参加いただいた学生の皆さま、誠にありがとうございました。